

『ONE TAKAMATSU』

発行 No.14060

2020年1月31日

きれいな高松をみんなの手で



—高松エアポートクリーン作戦に参加しました！

1月19日（日）、青空の下 第14回高松エアポートクリーン作戦が行われ、当社からは社員7名とご家族の総勢8名が参加しました。



高松市林町から現在の高松市香南町に移転してから、昨年で30周年を迎えた高松空港。

今月の16日から3月26日までの期間限定で、高雄（台湾） - 高松間のチャーター便が週2回運航することも決定し、外国人観光客が高松を訪れる機会もますます増えそうです。また、年末年始の高松 - 羽田間の利用者数が過去5年間で3番目に多く、それだけ多くの方が大型連休を利用して帰省していたことがうかがえます。

観光客のみならず、久々に故郷を訪れた方が ゴミだらけの高松を見たとしたら、きっと残念な気持ちになるでしょう。

“綺麗な状態で迎えたい” そんなおもてなしの心を持って、日頃から周辺地域の方がご尽力されているおかげもあってか、目のつく所にはほとんどゴミは落ちていませんでした。

しかしながら、今回のクリーン作戦で集まったゴミは約800kg。それらの多くは人目につきにくい場所に捨てられた座椅子や陶器などの不法投棄品です。



“自分の目の前から無くなればそれで良い”
そんな身勝手な考えを持つ人は、急斜面などに投棄されたゴミを危険と隣り合わせて回収している人がいることを知り、改めてもらいたいものです。

来年のこのクリーン作戦に参加した時に
ゴミが全く集まらないことを祈りながら、
次は3月1日（日）に行われる屋島クリーン作戦に参加します。

